

令和6年度

保谷第一小学校 5年生

地域とともにある学校づくり

コミュニティ・スクールの充実

西東京ふるさと探究学習

単元名： おいしさ発見！ふるさとグルメ応援プロジェクト
(活動名)

ねらい： 地域で生産されている地場食材のよさや特徴について調べたり、それらに携わる地域の方々と関わったりする活動を通して、地域の食文化を大切にしようとする態度を育てるとともに、地産地消の促進や地域の食産業の発展のために自分にできることを考え、発信することができるようにする。



【9月9日】

平松米穀店全面協力のもと、お米試食会が行われました！4種類のお米を食べ比べました。

見て、食べて、味や食感の違いを感じ取った子どもたち。「おいしいお米をたくさんの人に広めたい！」という思いが高まりました。

【9月～10月】

平松米穀店のお米の魅力について、「だれに、どのようにアピールしたいか」を考え、チームでプロジェクトを進めました。平松さんに学校にお越しいただき、「アド米スタンプ」という時間にはインタビューも行いました。おかげで、このプロジェクトを自信たっぷりに進める姿がありました。



プロジェクトで完成したものを平松米穀店に届けました！平松さんから温かいお言葉をいただき、子どもたちも嬉しそうでした。他にも、動画を流したり、栄小でスライドを紹介したりしたことで、平松米穀店でのプロジェクトは成功を収めました。



【10月25日】

1学期に引き続き、お米の学校も行われています。夏休みの間、子どもたちが頑張って水やりをしたおかげで、しっかり育ちました。稲刈りをした後、この日は様々な道具や機械を使って脱穀を行いました。収穫したお米は、少しずつ各家庭に持ち帰り、美味しく食べたようです。



まとめ コラム

1学期には、給食のお米がどこから来ているのかわからなかった子どもたち。今では、「お米」の話が出ると、どこか得意気です。自分たちでたくさん考えて進めたプロジェクトだからこそ、自信が付いたように感じます。ぜひ、平松米穀店で子どもたちの制作物を見てみてください！